平成18年度 施策評価シート

総合計画における位置付け等

平成18年11月2日記入

基本目標	学びあいあたたかさのある福祉文化都市をめざして	施策コード	11320		
政策名(章)	第1章 安心して生活できる福祉社会をつくります	評価担当部	保健福祉部		
基本施策名(節名)	第3節 障害者の自立支援と社会参加	評価担当課	陽光園		
施策名	療育体制の整備と保育・教育の充実	課長名	高橋 哲		

施策の目的・概要(目的はわかりやすく記入)

障害の軽減や生活能力向上への取り組みを支援するとともに、障害児の療育の拠点である療育センター陽光園を中心に、早期発見や早期療育を推進し、関係機関と連携して、社会的自立に至るまでの一貫した療育を行います。 保育所や幼稚園、陽光園との連携による交流など統合保育を進めます。

発達上の心配や障害についての相談に応じ、個別的な支援・児童デイサービス・機能訓練・巡回訪問等を行う「療育相談室」、知的障害児通園施設である「第一陽光園」、肢体不自由児通園施設である「第二陽光園」、知的障害者通所更生施設である「第三陽光園」から成る「療育センター 陽光園」の運営を行うとともに、関係機関とも連携して、発達上の心配がある児童や障害児・者及びその家族の支援を図るなど、療育の充実に努 めています。

2 事業費·人員

年度	平成14年度(決算)	平成17年度(決算)	増減の主な理由
事業費		123,114	第一·第二陽光園相互利用に伴なう諸室改修工事の維持補修工事等16,350千円の歳出があったため
人件費		607,212	
市民一人あたりの事業費	173	1,095	
合計	106,741	730,326	

^{*} 人件費は、職員一人あたり H14:839万円、H17:805万円として算定。人口は、61.6万人(H15.4.1現在) 66.7万人(H18.4.1現在)とした。

3 成果·活動指標

	指標名	指標の基準値の定義	基準値(単位)	基準年度
指標1	出席率(第三陽光園)	当該年度出席延人数/当該年度在籍延人数×100 H16年度出席延人数4,824人/H16年度出席在籍延人数5,6 31人	85.7%	H 1 6
指標2	巡回訪問相談処理率	当該年度相談延人数/当該年度相談希望延人数×100 H16年度相談延人数643人/H16年度相談希望延人数643 人	100.0%	H 1 6
指標3	地域療育等支援事業相談処理率	当該年度相談延人数/当該年度相談希望延人数×100 H16年度相談延人数474人/H16年度相談希望延人数474 人	100.0%	H 1 6
指標4				
指標5				

	H17目標值/実績値	中間年度	中間年度の目標値	最終年度	最終年度の目標値	目標値の考え方(根拠)
指標1	86.2%	19	87.2%	21	88.0%	第三陽光園の利用者の満足度を示すためのもの
達成率	104.1 %					
指標2	100.0% 100%	19	100.0%	21	100.0%	保育園・幼稚園に在園する障害児に関する相談について、社会参加に必要な専門的な支援を行い、相談希望
達成率	100 %					児数に対し原則100%の相談を目標とする。
指標3	100.0% 100%	19	100.0%	21	100.0%	在宅障害者の地域における生活を 支えるための当該事業に係る相談 について、専門的な支援を行い、相
達成率	100 %	19	100.0%	21	100.0%	談希望者数に対し原則100%の相 談を目標とする。
指標4						
達成率	#DIV/0! %					
指標5						
達成率	#DIV/0! %					

4 市民満足度調査結果(平成18年度実施分)

この施策の満足度は3.205で51施策の中で22番目。 重要度は4.161で9番目である。

改善要望度は0.1945で14番目である。

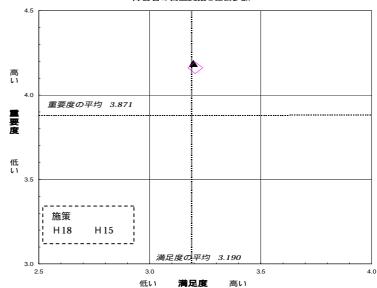
年齢別にみると、満足度は70歳以上でもっとも高く、40歳 代でもっとも低くなっている。

重要度は、順位でみると20、50歳代で上位10施策に入っている。

前回調査と比較すると、満足度、重要度とも施策の順位に大きな違いはみられない。

満足度の順位では、30歳代、70歳以上で前回調査より上がり、40歳代で大幅に下がっている。

重要度の順位では、40歳代、70歳以上で下がっている。



5 1次評価(3つの視点から評価を行う)

	1 100 0 0 10000			
視点の 種類	評価基準· 着眼点	評価点	それぞれの視点に対して評価の具体的根拠	
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	2 1	発達に関する相談から、障害児の療育・機能訓練、更に知的障害者の自立支療育相談室を始めとした各施設が連携を図ること等により、各利用者の状況にめ細かい対応が可能となっており、また、平成16年度から開始した地域療育等も順調に進み、平成17年度の南療育相談室の開設ともあいまって相談機能がおり、「療育センター陽光園」として効果を上げている。	応じたき う支援事業
効率性	最少経費で最大 効果が得られる 事業構成となっ ている	4 1	専門的かつ個別的な対応が求められる相談・療育等を行うための経費として育相談室等の開設による非常勤職員人件費等の事業的経費及び施設の老朽維持管理的経費の増加はあるものの、必要な経費内で運営をしており、費用対年と同様と考えられる。	化による
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	2 1	陽光園は、主に就学前の障害児を対象とした療育相談室で行う相談事業、第陽光園の通園療育による自立支援を行っており、その保護者の世代は、20・3比較的若年層の世代、また、障害者通所更生施設(第三陽光園)の通所者は2代が多くその保護者は50歳代が多い。市民満足度調査の結果を検討すると、こ代では市民満足度は平成15年度と同様若しくは上昇していることから良好と考	0歳代の 0·30歳 れらの世
	合計	10	評価結果に基づ〈区分(4項目の合計点数による) A(12から10点) B(9から5点) C(4点以下)	1次評価 A

^{*}Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

6 課題と解決策(現状または、評価結果から) 課題 解決策

7 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

成果をあらわす指標の設定が難しい施策であるが、設定された指標の目標値の水準が甘〈高評価となっている。今 後、施策目的や構成事務事業の優先順位の高い事業からの指標の設定を検討する必要がある。

2次評価

В

*Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

8 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

3次評価

^{*}Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

療育体制の整備と保育・教育の充実

コード 11320

構成事務事業一覧

構成事務事業	事務事業 担当課	H15施策 の 優先順位	H15人員 (人)	H14決算額 (千円)	H18施策 の 優先順位	H17人員 (人)	H17人件費 (千円)	H17事業費決 算額(千円)	H17決算額 (千円)
第一陽光園	陽光園	1	17.41	4,896	1	17.61	141,761	4,781	146,542
第二陽光園	陽光園	1	11.92	4,973	1	11.21	90,241	4,442	94,683
第三陽光園	陽光園	1	9.39	7,274	1	9.33	75,107	5,983	81,090
療育相談室	陽光園	1	12.00	2,891	1	18.29	147,235	2,857	150,092
オモチャライブラリー	陽光園	2	0.03	142	2	0.03	242	82	324
共通運営費	陽光園	1	19.82	46,585	1	18.27	147,074	57,838	204,912
陽光園維持管理費	陽光園	1	0.50	37,834	1	0.50	4,025	29,950	33,975
陽光園維持補修費	陽光園	1	0.02	1,287	1	0.02	161	16,350	16,511
保健福祉サービス調整事業 (障害児部会) 障害児検討委員会運営費	障害福祉課	1	0.02	708	1	0.02	161	709	870
保健福祉サービス調整事業 障害児検討委員会運営費 (障害児部会)陽光園分	陽光園	1	0.15	151	1	0.15	1,208	122	1,330
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
	計		71.26	106,741		75.43	607,212	123,114	730,326
	合計		71.26	106,741		75.43	607,212	123,114	730,326

構成事務事業一覧

構成事務事業	事務事業 担当課	H15施策 の 優先順位	H15人員 (人)	H14決算額 (千円)	H18施策 の 優先順位	H17人員 (人)	H17人件費 (千円)	H17事業費決 算額(千円)	H17決算額 (千円)
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
	計		0.00	0		0.00	0	0	0